

1 PLAN(目的・概要)

一般事務事業

建設整備事業

事務事業の段階

計画 事業化 事業 管理

政策名	5 安全な港	24年度事業・個別施策評価結果 (今後の取組みの方向性)			責任者	建設部 維持管理担当課長
基本施策名	08 施設の安全性・信頼性の向上	事務事業	成果	コスト	連絡先	052-384-4821
個別施策名	23 港湾施設の機能を維持・強化する				連携課	財政課、港湾課、管財課、管理課 他
事務事業名	18 港湾施設等アセットマネジメントシステムの策定				事業期間	平成25～26年度
目的	港湾施設等アセットマネジメントシステムを策定することにより、各施設の維持管理費用の最小化と平準化を図ります。				根拠法令等	
概要	24年度までに策定した港湾施設等の維持管理計画の内容を基に、利用度、重要度及び投資効果等を考慮し、港湾施設の計画的な更新・修繕の実施や更新・修繕費の平準化を図るため、予防保全計画書の作成を含む港湾施設等アセットマネジメントシステムの策定を行います。				実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
平成25年度の実施予定	行財政改革計画の取組みの中でワーキング等を設置し、港湾施設等アセットマネジメントシステムの内容について検討を行います。				関連シート	個23事10「維持管理計画書の作成」

2 DO(実施)

平成25年度に実施した内容・結果	関係課所とワーキング等を設置し、港湾施設等アセットマネジメントシステムの内容について検討を行いました。具体的な検討内容としては、係留施設、主要な建築物、水門、ポンプ所等についての補修優先度及び維持管理レベルの設定と予防保全計画の検討を行いました。							
コスト(年度)	単位	21(実績)	22(実績)	23(実績)	24(実績)	25(実績見込み)	合計	備考(款項目節等)
事業費計	千円					0	0	(款項目節)
一般会計	千円					0	0	(算出計算式)
事業会計	千円					0		(その他)
その他	千円					0		
人員費計	千円					23,652	23,652	
正規職員	人					2.70		
嘱託職員	人					0.00		
合計	千円					23,652	23,652	

3 CHECK(検証)

活動・成果指標(単位)	年度	21	22	23	24	25	最終目標	26	備考(指標の算定方法など)
港湾施設等アセットマネジメントシステム検討のためのワーキング等の実施(回)	目標					3	(累計)	5	関係課所とのワーキング等実施 平成25年度:3回(システム検討) 平成26年度:2回(システム策定・試行)
	実績					3			
	単年度達成率(%)					100.0			
	累計達成率(%)					60.0			
	目標								
	実績								
	単年度達成率(%)								
	累計達成率(%)								
平成25年度までを総括した必要性・有効性・効率性の確認		判断理由 (課題の抽出)						その他特記事項	
必要性	どうしても必要な事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×	今後港湾施設の老朽化が進行すると共に、維持管理費も増加していく中で、利用度、重要度及び投資効果等を考慮し、港湾施設の計画的な更新・修繕の実施や更新・修繕費の平準化を図るため、予防保全計画書の作成を含む港湾施設等アセットマネジメントシステムの策定を行う必要があります。						
	利用者のニーズは高いか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
	本組合が関与する必要があるか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
有効性	目的や目標の水準は妥当か?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
	目標を達成したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×	・平成25年度の達成率は100%であり、順調に進捗しています。 ・個別施策23(港湾施設の機能を維持・強化する)へ貢献しています。						
	個別施策へ貢献したか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
効率性	最小のコストで成果をあげているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							
	受益者に適正に負担させているか?	<input type="checkbox"/> ○ <input checked="" type="checkbox"/> ×	港湾管理者として本組合が主体的に取り組むべき事務事業であり、多岐にわたる港湾施設の特性や運用状況を把握している本組合関係課所の職員により、検討する必要があると考えます。						
	効率的な運営主体となっているか?	<input checked="" type="checkbox"/> ○ <input type="checkbox"/> ×							

4 ACTION(取組)

個別施策評価結果による今後の取組みの方向性	事務事業	成果	コスト	判断理由
	継続			維持管理費用の最小化と平準化を図るため。
個別施策評価結果を踏まえた来年度以降の取組み				
平成25年度に引き続き、港湾施設等(外郭施設、臨港交通施設、指定管理者等が管理する建築物、荷役機械等)の補修優先度及び維持管理レベルの設定の検討を進め、港湾施設等アセットマネジメントシステムの策定を行います。				